



ちよっちょライブラリ

学校図書館司書



早いもので新学期が始まってから1ヶ月が過ぎました。

新入生のみなさんは中学校には慣れましたか？小学校の図書室とは違い専門的な本や、今話題の本が多いので気になる本を見つけたら手に取ってみてください。図書室は新しい発見や知識を深める格好の場なので、どんどん利用してみてください！

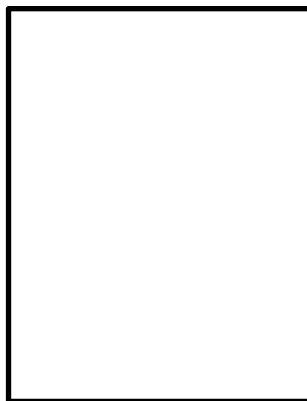
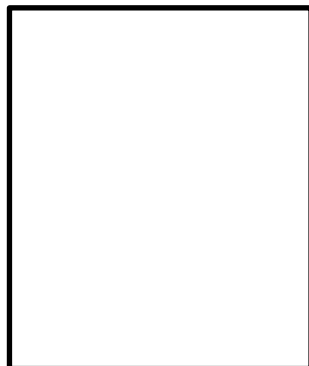
2・3年生のみなさんは学年が上がり新しい生活、クラスには慣れましたか？勉強や部活に色々役立つ本に出会えると思うので、図書室を学生生活に役立ててください！



☆おすすめの実用書☆

本は0類から9類に分かれています。今月は0類(総記)の本を紹介します。

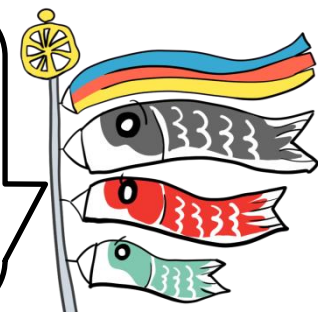
『マジカル博物館ツアー』パトリック・ポー【著】藤村 奈緒美、神奈川 夏子【訳】
／日経ナショナルジオグラフィック社



『書店員は見た!』森田 めぐみ【著】／大和書房



5月はこどもの日(5月5日)、ゴールデンウィーク、サイクリングの日(5月22日)、花火の日(5月28日)などのイベントや記念日がありワクワクしますね。図書室にはこれらのイベントに関係のある本がたくさんありますので、読んで楽しみましょう！



☆ちよこっと豆知識☆



「花火の日」は、1733年の5月28日に江戸(東京)の隅田川で、病気や災害の死者を供養するために初めて大規模な花火が打ち上げられたことに由来します。この供養のために打ち上げられた花火は、やがて庶民の楽しみとして定着しました。

その後、江戸を代表する花火師の屋号である「玉屋」と「鍵屋」が技を競うようになり、花火師を応援する声として「たまや〜」「かぎや〜」の掛け声が生まれました。夏の風物詩である花火は、火薬の力を利用した美しい芸術で、江戸時代から技術が発展してきました。

☆おすすめの季節の本☆

- 『逃げた王子と14人の搜索隊』萩原 弓佳【著】／新星出版社
- 『伝統産業の仕事<3> 花火職人・筆職人・鋳物職人・桐たんす職人』ポプラ社【著】／ポプラ社
- 『花火の図鑑』泉谷 玄作【写真・文】／ポプラ社
- 『自転車で旅をしよう』自転車生活ブックス編集部【編】／ロコモーションパブリッシング
- 『シャカリキ!』丹沢 まなぶ【著】曾田 正人【原作】／小学館
- 『スマイル! 笑顔と出会った自転車地球一周157カ国、155,502km』小口 良平【著】／河出書房新社
- 『世界のかわいいお菓子』パイインターナショナル【編著】／パイインターナショナル
- 『8の都市からよむ「世界一周」の世界史』鈴木 淳【著】／日経BP

